抜釘術(前・後十字靭帯)を受けられる患者さんへ

患者氏名 主治医: 受付持ち看護師:

用		7.674.0		T (F) (F (F (F))	7/2/// - 5 5	手術後2日目~退院まで	退院後からの注意事項
項目	入院 ・手術に向けて体と心の準備が		手術当日(手術前)	手術当日(手術後) ・全身状態が安定している。	手術後1日目 ・疼痛コントロールができている。	・ 疼痛コントロールができている。	・退院後異常があるときは、早めに連
****	発熱がない。	な点は医療者に質問し理解できる	0	・疼痛コントロールができている。	転倒予防行動をとることができる。		絡し受診する事ができる。
達成目標	・手術に必要な物品の準備が	できる。		・神経麻痺がない。			
	・現在内服しているお薬は医師	あの指示に従ってください	・指示された薬のみ内服します。	・点滴、ドレーンがあります。	・患部は機械で冷します。	・必要時リハビリテーションを行います。	<退院後の生活について>
	SULP TIME CO GUS XIGED	POSTERVICIO S C VICCO 8	・1番目の方は8時頃に手術室へ 行きます。	・心電図モニターと肺塞栓予防 のために足にフットポンプを装	・朝の抗生剤の点滴が終了したら、点滴を抜きます。	25 g s s s s s s s s s s s s s s s s s s	【感染予防について】 ・手術した傷の異変や発熱が持続する
治療・薬剤 (点滴・内服)			・2番目以降の方は、病棟で点滴 を行い、連絡が来てから手術室へ	着します。 ・患部は機械で冷します。	ST MINISTER OF S		など、異常を感じた場合はすぐに医療機関を受診してください。
・処置 ・リハビリ			行きます。	・痛みがあるときは、痛み止め を使いますのでナースコールで			【転倒予防について】 ・入院中に実践していた転倒予防行動
				お知らせください。			を継続し、転倒しないように注意してください。
	必要な検査がある場合のみる	行います。	特にありません。		・必要な検査がある場合のみ行い	 ます。	【外来受診とリハビリテーションについ て】
検査				T		u Saigu	・定期的な外来受診や、リハビリテー ションを継続します。
	特に制限はありません			·ベッド上で過ごします。	・医師・看護師とともに車椅子への	・痛みの程度に合わせて歩行を開始します。	・運動やスポーツの開始は、主治医の 指示に従ってください。
					移動を行います。		【内服について】 ・退院後も続く内服薬がある場合は継
活動・安静度							続して内服します。
							・退院後初回再診日まで、不明な点、 不安な事がありましたら下記連絡先に 電話してください。
	・昼食よりお部屋に配膳します。	・絶飲絶食の時間は麻酔科医師の診察後にお知らせします。	・麻酔科医の指定された時間まで 水分(水・お茶のみ可)を摂ること		・手術前と同様の食事が始まります	r.	电前してください。 ◎平日 8時~16時
食事	, ,	Brooks & Eleganda Cos 7 8	ができます。絶飲絶食の時間をお守りください。				整形外科外来 (0985)85-9885 ◎時間外、土、日、祝日
	・シャワーに入ってください。介	助が必要な方は看護師が介助	・シャワーや体拭きはできません。		・看護師が体拭きを行います。	・洗髪や体拭き、足浴は患者さんと話し合いながら計	2階東病棟 (0985)85-1743
	します。 ・必要な部位の剃毛を行います	f .				画を立てて行っていきます。 ・医師の許可が出たら創部の保護をしてシャワーに入	
清潔	手足の爪切りを行います。化粧やマニキュアはとって下	さい。				れます。	
	特に制限はありません			・尿の管が入っています。	・尿の管を抜きます。排尿と排便	・特に制限はありません。	
排泄			2 0	・便意がある時は看護師にお知らせ下さい。ベッド上安静の	はトイレにて行う事ができます。		
,,,,_				ためオムツや便器を使用して の排泄になります。			
	・病棟クラーク(事務職員)が 病棟の案内を行います。	・手術前オリエンテーションを行います。	・化粧をしてはいけません。・指輪、義歯、コンタクトレンズ、時	・手術終了後は、可能な限り足 首の底背屈運動をしてくださ	<転倒予防について> ・車椅子に移動する際はストッ	・医療保険等の診断書が必要な場合は、1階診断書 窓口で手続きを行なってください。尚、書類作成には	†
	・クリニカルパスに沿って手術前オリエンテーションを実施し		計、ピアス等の貴金属類や湿布を外してください。		パーをかけ、靴を必ず履くようにお願いします。		よかった
	ます。 ・患者・家族へ主治医から手	マニキュアは落としてください。車椅子へ移る練習を行いま	・手術衣に着替えて肺塞栓症予防のための弾性ストッキングを履	に、ヒップアップをしましょう。 ・主治医より、患者・家族へ手	・左右確認を行いゆっくり移動しましょう。	【退院日】 ・病棟クラーク(事務職員)が会計票、看護師が預って	No.
	術説明、麻酔科医より麻酔の 説明があります。手術に必要	す。	きます。 ・トイレを済ませ歩いて3階の手術	術の経過について説明があり	・身の回りの整理整頓を行いましょう。	いる内服薬を病室までお持ちします。病室でお待ちください。	
患者様及びご 家族への説明	な以下の同意書を記入し、看 護師に提出してください。	す。	室へ移動します。ご家族は、手術 室入室前までに直接病室へお越		・テーブルを支えにして立ち上がらないようにしましょう。		
栄養指導 服薬指導	手術説明同意書 麻酔同意書		しください。		・履き慣れた踵のある靴を使用しましょう。		
	【ご家族の方】 ・病室の入室の際は、部屋の			825		なんでも	
	前で手指消毒をお願いしま す。						
				V		トさい	
	手術前までに以下の必要物品を準備してください。また、自宅で手足の爪切りをしてきてください。 T字帯1枚(1階のローソンに売っています)、必要時スプーンまたはフォーク Termination (1887) では、1887 では、188						
手術の 準備物品	手術当日より、病衣借用が必要となります(1日80円)ので、専用の申込用紙に記入し看護師に提出してください。使用しなくなった場合、使用中止の手続きが必要ですので、看護師へ申し出 てください。 手術後は、 履き慣れた靴や動きやすいズボンを準備してください。						
	・于州伐は、腹さ慣れた靴や雪	別さや9い人ホンを準備してくださ	ιν _ο				